



洋上のピラミッドで常緑の風景を楽しむ

みやつかやま

宮塚山 508m

●距離：約 1.2km（南ヶ山園地登山口から片道）

●歩行時間：40分（南ヶ山園地登山口から片道）



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

島の象徴である宮塚山は、円すい形で美しいピラミッド型の姿をしている。昔から海上を行く人々の目印となってきた。山頂から展望を望むことはできないが、一段下がった北側に展望台があり、天気の良い日には、大島や伊豆半島、遠く富士山まで望むことができる。

山の中にはヤブツバキを中心にさまざまな植物や野鳥が生育・生息している。内地の里山と大きく異なる点は、シカやサル、イノシシなどの獣類がいないこと。また登山道では滅多に人に会うことがないので、静かな山歩きを楽しむことができる。

* 登山道：

- ・山の中腹に登山道入口が3カ所ある。
- ・人があまり通らないため、草が茂っているところがある。
- ・山頂より下の北側に展望台あり。
- ・ハイキングコース「宮塚山・巨木めぐりの道」が整備されている（登山マップあり）。

* 注意点／アドバイス：

- ・山頂付近は、霧が出ることもあるので体温調節がしやすい服装を。
- ・登山道は特に危険な箇所はなく、比較的歩きやすい。
- ・周辺に公衆トイレはない。

* 登山口までのアクセス：

- ・港から南ヶ山園地登山口まで徒歩2時間（バス・タクシーなし、島内の移動は徒歩）。

* 周辺情報：

- ・島内には旅館1軒、民宿8軒あり。売店はJAのほか4軒と土産物屋が1軒ある。

■島のプロフィール

島の80%をツバキが覆う。椿油の生産は全国有数。夏にはサクユリが大輪の花を咲かせる。ドルフィンスイムも人気。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせず頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。